

今月の五冊



「オーディンの鴉」
福田和代 (著) / 朝日新聞出版
不可解な遺書を残し、自殺を遂げた国会議員。真相を追う東京地検特捜部の湯浅たちは、ネット上にあふれる、匿名の人間たちによる底知れぬ悪意に戦慄する。だが、彼らにもネットの悪意は牙を剥き出した。 【中央・葦山】

図書館だより

*【 】内は所蔵館名



「和菓子のアン」
坂木司 (著) / 光文社
やりたいことがわからないまま高校卒業した杏子は、デパ地下の和菓子屋で働き始める。個性的な同僚、歴史と遊び心に満ちた和菓子に囲まれる日々。和菓子＋ミステリーのお味は？ 【中央・葦山】



「こんなに楽しい！
妖怪の町」
五十嵐佳子 (著) / 実業之日本社
年間観光客が100万人に迫る妖怪の町・境港。水木しげるの妖怪のブロンズ像が並んだだけで、地方の漁師町がどうして観光名所になったのか？ 【中央・葦山】

問合せ

【中央図書館】電話 0558 - 76 - 5566
毎週月曜日休館
【長岡図書館】電話 055 - 947 - 2364
毎週月曜日休館
【葦山図書館】電話 055 - 949 - 8605
毎週水曜日休館
各館の休館日は、月のカレンダー・図書館ホームページなどをご覧ください。

おはなし会

中央図書館…7月10日(土) 11:00～
長岡図書館…7月15日(木) 14:30～
葦山図書館…7月10日・24日いずれも(土) 14:00～
対象／赤ちゃん～小学校低学年くらいまで(申し込み不要)。



「くものすおやぶん
ほとけのさばき」
秋山あゆ子 (作) / 福音館書店
つくつくぼうしのおしょうをなやませる、ぶつぞうどろぼうのしょうたいは？くものすおやぶん一のこぶん、ぴょんきちも大かつやく。 【中央・葦山】

夏休み工作教室

中央 パタパタ動く
“不思議”おもちゃ
をつくろう！

と き 8月5日(木)
午前10時～正午
ところ 中央図書館2階視聴覚室
対 象 小学1年生～6年生
(1・2年生は保護者同伴)
持ち物 はさみ、30cmくらいのじょうぎ、色マジック
やクレヨン、両面テープ
(持っている人)
定 員 20人(先着順)

葦山 ジュースの空き缶
で風鈴を
つくろう！

と き 7月29日(木)
午前10時～11時半
ところ 葦山時代劇場研修室1
対 象 小学1年生～6年生
(全学年保護者同伴)
持ち物 350mlのアルミ空き缶、
はさみ、クレヨン *風鈴
につるす絵(キャラクター
等)を考えてくること
定 員 15人(先着順)

長岡 リサイクル用品を
使っておもちゃを
つくろう！

と き 8月10日(火)
午前10時～11時半
ところ 長岡図書館えほんのへや
対 象 小学1年生～6年生
持ち物 なし
定 員 50人(先着順)

スタッフ通信

みなさん、夏バテしていませんか？暑い夏ほどしっかり食べて体力をつけたいものですね。図書館にある本を参考にいろいろ料理を作って、もりもり食べて、夏バテを吹き飛ばしましょう！(図書館司書 高橋)

葦

山郷土史料館では、現在「英毅」名代官江川英龍の父」を開催しています。今回はその中から、英毅が深い関心を寄せていた雅楽について紹介します。

雅楽には、平安時代から続く「楽家」と呼ばれる専門の家があり、その技術は、代々口伝によって受け継がれてきました。さまざまな文芸が盛んだった江戸時代後期には、楽家以外の人々も雅楽を研究するようになりました。英毅もまた、その一人です。江川文庫には、英毅が愛用したと思われる、笙、箏、龍笛といった雅楽器が数多く残されています。笙は、長さ約50センチで、17本の竹管が環状に立っています。吹口から、息を吸ったり吐いたりして音を出します。細い竹管の中には金属製のリードが付いていて、同時にいくつかの音を出すことができます。楽曲の中では、伴奏のような役割を果たします。箏は、長さ約18センチの縦笛です。葦で出来た「古」と呼ばれるリードの下端に和紙を巻き、演奏前には緑茶に浸

江川英毅と雅楽

えがわひでたけとがく

します。それを楽器の上端に差し込み、息を吹き込むと舌が振動し音が出ます。演奏では、主旋律を担当します。龍笛は、長さ約40センチの横笛で、音域の広い楽器です。箏と同じメロディーを吹いたり、龍笛の特徴をいかした独自のメロディーがあったり、演奏に彩りを加えます。雅楽にも譜面がありますが、メソのようなもので見ただけでは演奏ができません。楽器それぞれに「唱歌」(演奏する旋律を歌にしたもの)があり、それを親、または師匠から繰り返し習い復唱することで、曲を覚え、演奏が可能になるのです。江川文庫の史料の中には、英毅と英龍が雅楽を嗜んでいたことが分かる手紙や記録が残されています。この二人も、向かい合って稽古をしていたのかもしれませんが。



①笙 ②箏 ③龍笛
(いずれも江川家蔵)



問合せ 社会教育課
電話 055 - 948 - 1461

文化財通信
その62 江川英毅と雅楽
(葦山郷土史料館企画展より)

文化協会・美術部「大仁水墨画の会」の『夏のミニ展』を開催します。入場は無料です。お誘い合わせでご観覧ください。

とき 7月13日(火) 正午～午後5時
7月14日(水) 午前9時～午後5時
7月18日(日) 午前9時～午後4時
中央図書館ロビー(大仁市民会館横)
問合せ 大仁水墨画の会(西島)
電話 0558(76)2089

文化協会
だより
52
大仁水墨画の会
夏のミニ展

大仁考古学研究会と古文書研究会

文化協会・学芸部に、「大仁考古学研究会」と「古文書研究会」の2つの団体が所属しております。

考古学研究会は遺跡の発掘や保護活動に取り組んでいる団体で、古文書研究会は昔の文章を解読して当時の暮らし等を考察し学んでいる団体です。興味のある人は、お問い合わせください。

問合せ 大仁考古学研究会(高橋)
電話 0558(76)1179
古文書研究会(坂部)
電話 055(948)6171